RMC九州シリーズ第1戦
レースレポート

中九州カートウェイ（熊本県） - 2016年3月6日

ミニMAX　クラス　台数5台

NO	氏　名	チーム	T.T	結果	予選	決勝
3	清水 セロノブ	トレンタクラトロ九州	36.015	1	1	1
2	本田 リュウシ	プロリッキMS	36.062	2	2	2
4	濱地 ヒナト	プロリッキMS	36.212	3	3	3
6	河野 カント	AAA.MS	36.711	4	4	4
5	牛島 Reece	AAA.MS	37.953	5	5	5

ミニ ファーステストタイム	予選	本田 リュウシ	35.877	9/10
	決勝	濱地 ヒナト	35.676	11/14

マイクロMAX　クラス　台数5台

NO	氏　名	チーム	T.T	結果	予選	決勝
4	迫 リュウマ	プロリッキMS	38.342	1	1	1
5	水上 アイル	AAA.MS	38.882	3	2	2
6	吉野 カント	プロリッキMS	38.833	2	3	3
3	濱地 サクト	プロリッキMS	38.990	4	4	4
2	服部 ソラ	AAA.MS	40.027	5	5	5

カデット ファーステストタイム	予選	ー	-	-
	決勝	水上 アイル	38.353	11/12

コメント：ミニMAXクラス

開幕戦はチームより２名のドライバーが参加しました。
河野選手は今回よりクラスをステップアップしての初レース、牛島選手は人生初レース。
２名とも上位選手よりタイムが劣る中、自己ベストを更新しながらのレースとなりました。
次回の課題はスピードアップです。
（河野選手BestTime ：36″35 / 牛島選手BestTime :37″93）

コメント：マイクロMAXクラス

ミニMAXクラス同様、２名のドライバーが参加しました。
水上選手は昨年と同じクラスで優勝を目指しレースに参加します。服部選手は初レース参加です。
水上選手はファステストタイムを出しながらトップ争いでしたが惜しくも2位。
課題は果敢にパッシングに挑戦すること。
服部選手は自己ベストを更新。
（水上選手BestTime ：38″35 / 服部選手BestTime :ー）

スポンサー様（敬称略、順不同）：

EX トランスポート　K’s　FREE UP　上安建設運輸　山崎技建　弘恵工業

RISE　川畑技建　KUNI.光 NET　中山総業　RED POND.com

KT GARAGE　Geoglyph. ENT　A ONE

3/6(日)

レースレポート

河野 快音

Best time 36"35

今回レースはいままでのレースとちがい、エンジンと開催場所が変わっての初めてのレースでした。このレースで自分の出来てない所などいろんな点を見つけました。

練習&TT(タイム・トライアル)

4位 36"72

スプロケ 13

すべらせてしまう所があり、それで、タイムロスとなり思うとおりにいかなかった。

予戦

4位 36"40

リア 77

タイヤがグリップするようになってきたが、ブレーキをロックさせてしまい立ち上がりがおそくなって相手にひきはなされた。

決勝

4位 36"35

空気圧 8.0 S

スタートはうまくいって3位に上がったけどまたブレーキでロックして、回転数が落ちすぎて立ち上がりが遅くなって抜きかえされた。

いろんな人からのアドバイス

・ブレーキ(お父さん・康弘さん)

今はブレーキを強く踏むことができたけど、ロックしたらすぐ踏むのを少し減らすのではなくて、いっきに減らしている。そうではなくて、ブレーキでロックをしたらそこから少しずつ減らさないと止まるというのができず、むりやりハンドルをまげて、立ちあがりが遅くなるから、ブレーキを強く踏んでロックしたら少し減らしていってブレーキを強く短くする。ABSをうまくかつようする。

・毎周ごとの考え方・体重移動(とりすさん)

タイヤの空気圧、路面状態は一周、一周変わるから、ここですべるには、こうしたらすべらなくなるなどの事を毎周考える必要がある。そして、それでもすべったりこうしたら良くなる所を見つけたら、しっかり今の状態をせつめいできるようにする。

今はあまり体重移動をしていないから今よりもすこし大めに腰を動かしてハンドルをまげる量をすくなくすむようにする。

・ライン取り(たさきさん)

2つ続くようなコーナーは、1つのコーナーと取り、小回りはしていけない

CPを1つにして次のストレートを速くする。

これからの課題

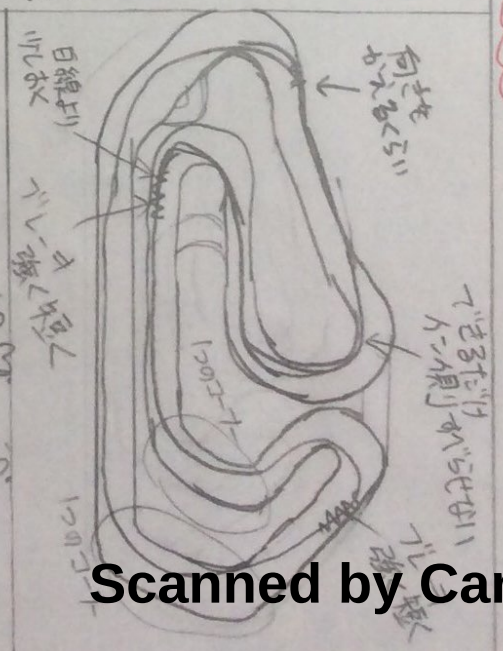
・アドバイスを自分の宝にしてしっかり生かして活用する。

ブレーキ・考え方・体重移動・ハンドル・ライン取り

・ブレーキが踏めるようになったらブレーキポイントをおくにしてみる

・ブレーキを1発でしっかり、強くて短くするABSを良く使う

・いつもどうしたら速くなるかを考える→すべらせない。なぜ



ブレーキ

あまりロックをさせずに回転数をあまり落しすぎないようにする

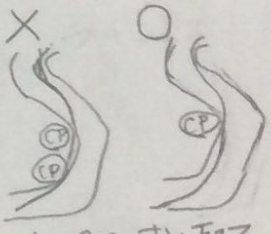
でも、落しすぎなさすぎると後からハンドルをむりやりまげすぎて立ち上がりが遅くなる。

⇩なので

ロックをさせないくらいのブレーキ9割くらいのかげんを見つけて、しっかりとまれるようになって、ハンドルをまげる量を減らし立ち上がりを速くする。

いろんな事を考えて、試す。

毎周、毎周、状態は変化するから今の状態をはあくしてすべらせないようにハンドルをまげる量をすくなくして、立ち上がりを速くすることを考える。そしていろんな事を試す。



1つのコーナーと取る
小回りはダメ

ABS(アンチロックブレーキ)

ブレーキング時のタイヤのロック

⇩

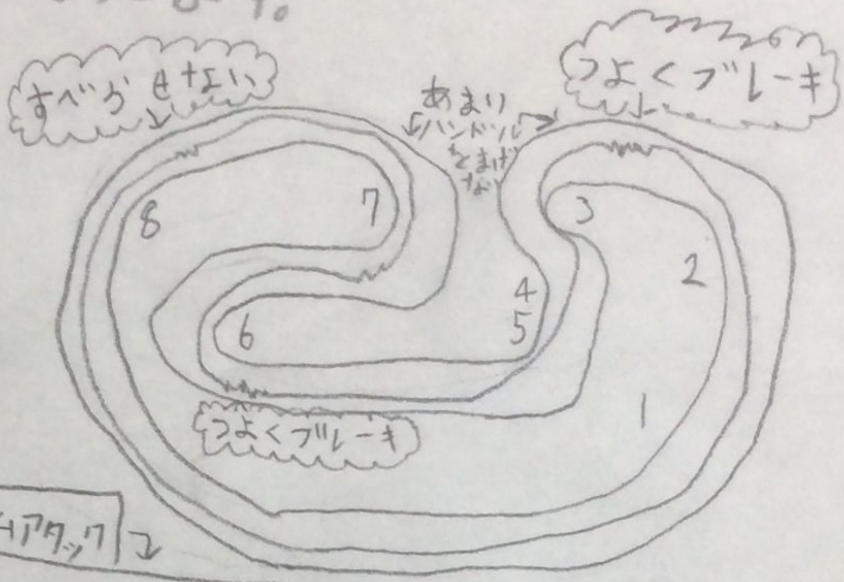
これを自分でコントロールできるようにする。

Scanned by CamScanner

レースレポート

まずは、けっかをはっぴょうします。

タイムアタック
3位　38″882
よせん
2位　38″402
決勝
2位　38″353



タイムアタック

タイムアタックは、3、6コーナーのブレーキをつよくふめなくてライン取りも悪くて、8コーナーをつべらしてしまっておもいどうりのタイムがだせなかった。

よせん

よせんは、スタートで1台ぬいて1位についていってはなされてもおいついてタイヤもあたたまってきてライン取りもだんだんよくなったしブレーキもふめるようになってきてタイヤがグリップするようになってきてまあまあいいタイムがだせた。

決勝

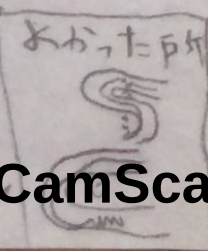
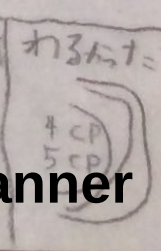
決勝は、スタートがうまくいって1位にくっついて決勝は、12週ぜんぶ1位についていってタイムもあがっていてファイナルラップにはいって6コーナーでしかけたけど、ぶつかって2位になりました。でもファステストラップもだせた。けど自分がなっとくいかない所もありました。

よしとくん、はらの先生、ジューマくんのお父さん　おしえてもらった

よしとくんはタイヤがへってきたら、ちょっとはやめにブレーキをふんでアクセルオンを、はやくして、たちあがりをはやくする。
はらの先生、3、6コーナーは、とくにブレーキをつよくふむ、全コーナーをハンドルをすこしだけまげる。
ジューマくんのお父さん
4、5コーナは、1つのコーナーとおもってまがる。
のこり2周でしかける。

さんごのかたり

さいしょから、さいごまで1位になる。(ポールトゥーウィン)
2位やったらスタートした周にぬいでなる。
だんとつのファステストをだす。

よかった所	わるかったところ
	

Scanned by CamScanner

RACE REPORT - Reece Ushijima

RACE DATE: 3/6/2016

VENUE: Nakakyushu Kartway, Kumamoto

CONDITIONS:

Sunny but odd
Dry (Track)

LAP TIMES:

My time was 37.953 and the winning time was 36.015. There were 5 karts in my class (Mini Max). There was a 1.938 second difference.

KART MAINTENANCE:

Before the race we changed the radiator fluid into water. We also changed the tires and the clutch and the chain. The accelerator cord was about to brake so we got a new one.

SUCCESSES:

I was able to finish my first race without spins or crashes. I also got faster through the turns as the race went on.

AREAS FOR IMPROVEMENT:

Do better on the corners by braking later into the turn and turning later. Go wide to the point where I'm on the curbs.

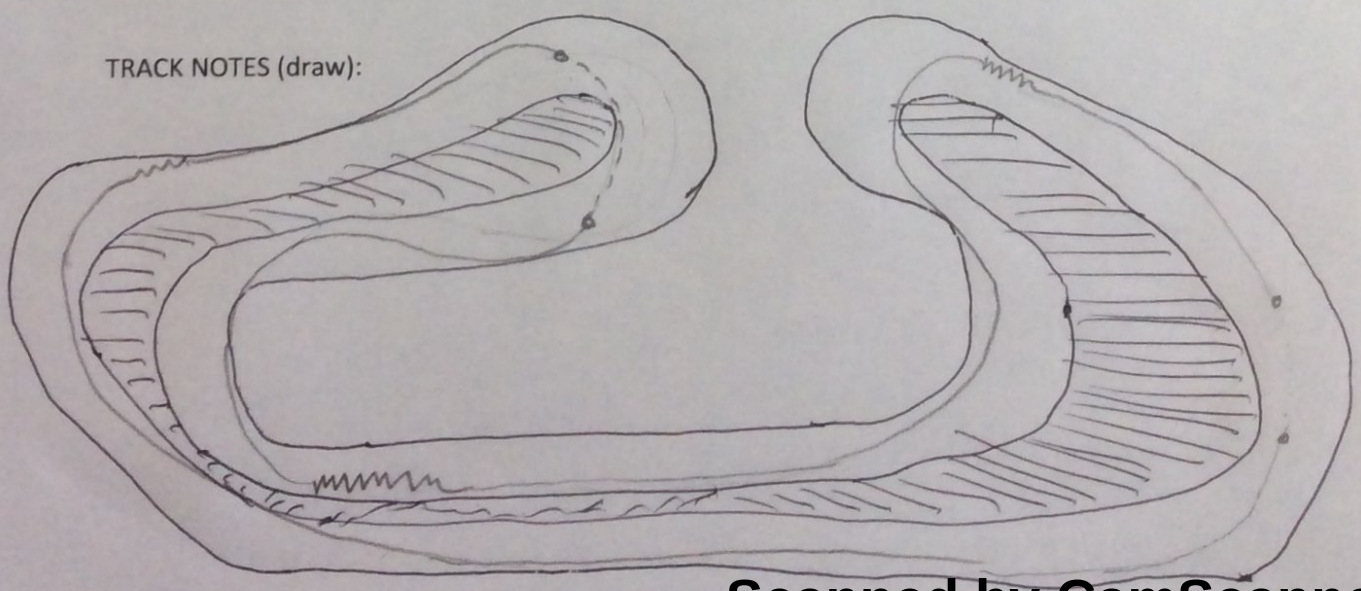
COACH'S INSTRUCTION:

To keep holding down the accelerator onto the corner that is connected to the straight (main)
Make up time on the corners.

PRACTICE PLAN:

Practice getting faster into and out of the corners at A1.

TRACK NOTES (draw):



Scanned by CamScanner